

会議録

令和3年3月8日(月)

場 所 3階 第1研修室

会議名：第1回令和3年度予算等審査特別委員会

出席委員：平野委員長、廣瀬副委員長、手塚委員、東出委員、吉田委員、安齋委員
新井田委員、相澤委員、竹田委員

欠席委員：なし

オブザーバー：又地議長

会議時間 午前10時43分～午前10時53分

事務局 加藤、塚

開 会

1.委員長挨拶

竹田仮委員長 ただいまから、第1回令和3年度木古内町予算等審査特別委員会を開催いたします。

委員会条例第9条第2項の規定により、委員長が選出されるまで、年長の委員である私、竹田が委員長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は9名でございます。

よって、委員会条例第14条の規定による委員定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

ただちに本日の会議を開きます。

本日の会議次第は、別紙配付のとおりであります。

2.正・副委員長の選出について

(1)委員長の選出

竹田仮委員長 それでは、委員長の選出についてを議題といたします。

選出方法については、最初に立候補、立候補がない場合は、推薦にしたいとこのように思いますので、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

竹田仮委員長 それでは、委員長に立候補の希望のかたはおりませんか。

立候補がありませんので、どなたか推薦をお願いします。

2ページに歴代の正・副等の名簿。

平野委員。

平野委員 私、やっていいですか。常任委員長をやっているの、ここ何年もずっと仕切っているような感じで避けたほうがいいかなと思ってたんですけども、見たら何年かやっていないですし、皆さんがよければ。

竹田仮委員長 いま、平野委員より立候補の声がありましたが、ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

竹田仮委員長 ほかにないようですので、平野委員にお願いしたいと思いますがご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

竹田仮委員長 それでは、委員長は、平野委員に決定いたしました。

(2)副委員長の選出

平野委員長 改めまして、図々しくも立候補させていただきました。令和3年度の予算等審査特別委員会委員長をさせていただきます、平野です。

早速、副委員長の選出については、どのように決めたらいいかご意見あるかた、いただきたいんですけども。

(「委員長一任」の声あり)

平野委員長 ぜひって言うかたは、いらっしゃらないですか。

そうしましたら、ご提案いただきました意見を参考にして、私から廣瀬委員に副委員長をお願いしたいと思いますけれども、よろしく願いいたします。

お諮りいたします。

副委員長には、廣瀬委員を指名いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

平野委員長 ご異議なしと認め、そのように決定いたしました。

そのほか、委員の皆さんから何かございませんか。

東出委員。

東出委員 3月11日の扱いについて、議長からのアドバイスもあったんですけども、今回の予算審査特別委員会の委員長が決まった時点で、委員長に諮ってくれというアドバイスをいただいたんです。それで、この日程を見ますと予算審査特別委員会の総括質疑事項のまとめっていうことになっちゃうと何とかこの日程でいけば、全員揃ってできるのかなというふうに私思ったんですけども、まずその辺ちょっと委員長、配慮していただければ私はそれでいいと思うので、委員長の判断に任せて、何とかこの時間に。例えば11日順調に進んでいって、11日の午前の部ありますよね。ここまで、10日の日で繰り上がってしまったとなったら、11日午後から我々出てやれるような方法論もあるので、臨機応変に委員長にお諮りしたいと思いますので、委員長よろしいでしょうか。

平野委員長 皆さんに一応お諮りしますけれども、3月11日がちょうど東日本大震災の日で、当然黙祷を捧げるということには皆さん同感だと思うんです。その時間については、はたして震災が起こった時間にやるべきなのか、それともその時間に関わらず黙祷ということをやってもどうなんだということに関しては、時間ってそもそも何時。そうすると、この委員会がこのままスムーズにいくとその時間には開催がないかもしれない。あえて、延ばしてまで黙祷をするために集まるのかってどうなのかっていうことですよね。

暫時、休憩をいたします。

休憩 午前10時50分

再開 午前10時52分

平野委員長 それでは、休憩を解き、会議を再開いたします。

以上で、第1回令和3年度木古内町予算等審査特別委員会を終了いたします。

お疲れ様でした。

説明員 なし

傍聴者 なし

報道 なし

予算審査等特別委員会

委員長 平野 武志